

野生動物の餌付けは野生動物のためになることか

野生動物に餌をやる行為は基本的には悪い行為である。

1 野生動物に起こる問題として、

- (1) 人が餌をやることによって人里に下りてきた野生動物が、人やペットなどから疥癬などの病気に感染して、野生動物の間に病気が広がることになる。
- (2) 野生動物が本来食べるべき餌を忘れ、人からもらえる餌を探して、人里近くの道路などで交通事故に遭うことになる。

2 人に起こる問題として、

- (1) 野生動物が持っている寄生虫病やウイルス病などに人が感染して、人に危害が及ぶことがある。
- (2) 野生動物は家畜やペットなどの飼育動物と異なり、野生動物に餌を与えても人に馴れることに限界がある。このため、野生動物による人身被害が起こることがある。

以上のことから、野生動物に人が餌をやる行為は野生動物のためにも人間のためにもならないので、絶対にしてはいけない行為である。

平成27年12月24日

到津の森公園
園長 岩野 俊郎